



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒 【寛容】明朗で思いやりのある生徒 【挑戦】健康でたくましい生徒
〈重点目標〉自ら考え、判断し、目標に向かって実践する生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和4年11月11日(金)

第29号

発行責任者

校長 志賀 嘉津美

電話 22-3802

キャリア教育～専門高等学校訪問～

11月1日(火)に県の事業である「専門高校生による小中学生体験応援事業」の体験学習を相馬農業高等学校で行ってきました。これは、高校生が学習している専門的な内容を中学生に教えてくれるものです。本校からは、2年生が参加し、生産環境科(野菜収穫・酪農体験)、環境緑地科(測量体験・剪定作業)、食品科学科(がんづき作り・パッケージ作業)に分かれて、様々な体験を行ってきました。

参加した生徒からは、「売れる大根と売れない大根の区別の仕方を分かりやすく教えていただいた。」「高校生の皆さんが楽しそうに、自分の好きなこと、やりたいことをやっているのがわかった。自分が高校に行っても物事を楽しく、真剣にやりたいと思った。」などの感想がありました。

生徒一人一人が進路実現に向けてじっくりと考えることのできるキャリア体験となりました。



和太鼓体験ワークショップ

11月8日(火)に「和太鼓体験ワークショップ」を1年生対象に実施しました。12月8日(木)に本校で行われる「文化芸術による子供育成事業」での本公演に向けて、和太鼓グループ「東京打撃団」の方々にお越しいただきました。「東京打撃団」は、東京を拠点に海外や有名アーティストのコンサートでも活動を展開しているグループです。

太鼓の種類、打つ姿勢、基本的なリズムや「ドンドコ」などのリズムを言葉(口唱歌)にして歌う様に覚える方法を教えていただき、長胴太鼓を用いての和太鼓体験となりました。

12月の本公演では1年生の出演があるようです。本公演を楽しみにしたいと思います。



高等学校説明会

11月10日(木)に「高等学校説明会及び進路事務説明会」を実施しました。

相馬農業高校、小高産業技術高校、ふたば未来学園高校、相馬総合高校、相馬高校、原町高校の順で各高校の校長先生方から、学校の概要や志願してほしい生徒像などについて詳しく説明していただきました。後半は進路指導主事から選抜方法やこれからの入試事務について生徒・保護者の皆さんに説明し、共通理解を図りました。3年生にとっては進路決定に向けて、2年生にとっては、今後の学校生活において目的意識が高まったのではないかと思います。

生徒の皆さんには、3年間の高校生活をイメージしながら、目標をもって進路を選択してほしいと願います。



教育実習

11月7日から3週間、本年度の2回目の教育実習が行われています。後期は2名(前期3名)の卒業生が実習に臨んでいます。2人は、毎日の健康観察をしたうえで実習を行っています。

実習生には、限られた期間の中で生徒との様々な活動に進んで取り組んでほしいと思います。生徒の皆さんも、実習生との授業や日常の会話などを通して様々なことを学ぶ機会となります。私たち教職員も含めお互いに高め合うことのできる3週間にしていきたいと思います。

